



第159回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
第198回 IIDES 糖尿病研究会
第133回 CDE 兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2022年3月26日(土) 14:00~17:15
場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室
神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム :

14:00~14:15 アークレイマーケティング株式会社 —情報提供—

14:15~16:15 (座長: 佐藤 芳子 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 内科)
(14:15~15:15)

講演 1. 『 当院での糖尿病患者指導とスタッフ教育 』

西宮市立中央病院 看護部 糖尿病看護認定看護師 日本糖尿病療養指導士 関 まゆ子 先生
(15:15~16:15)

講演 2. 『 さあはじめようアドボカシー ~PRO を高めるためにできること~ 』

神戸大学大学院医学研究科 総合内科学 村前 直和 先生

16:15~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演 3. 『 糖尿病治療における血糖モニタリングデータの活用 』

明石医療センター 糖尿病・内分泌内科 医長 中村 友昭 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により**ハイブリッド講演会**になります。
② 会場参加定員: **先着 43 名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)
③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。
④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインのみの開催、または中止となる場合がございます。その場合は申込されたメールアドレス、または連絡先にご連絡いたします。

(1) 参加費: 2,000 円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、参加方法(オンライン参加 or 会場参加)、必要な単位申請先を明記の上、E-mail (パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、または FAX にてお願いいたします。

注) CDEJ(2 群)更新のための認定単位が必要な方は会場参加のみです。また、日病薬薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所 (NPO - IIDES)
〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町 7-10-16
TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512
E-mail: yoshino@npo-iides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC11・1 単位、講演2: CC5・1 単位、講演3: CC76・1 単位
- ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会 (第2 群) 1 単位 (オンライン参加不可)
- ※ 日病薬薬学認定制度 III-2・2 単位 (オンライン参加不可)
- ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2 単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
アークレイマーケティング株式会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日3月25日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、事前登録 URL を申込メールアドレスにお送りいたします。
3. 当日オンライントラブル連絡先：アークレイマーケティング株式会社 窓口 村上 (TEL: 070-2326-2638)

【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

■ 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。

キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 (CDEL) 認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。

キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)をご送付いたします。

2. 日生涯教育講座認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表をご送付いたします。

一抄録一

講演1. 『 当院での糖尿病患者指導とスタッフ教育 』

開 まゆ子 先生 西宮市立中央病院 看護部 糖尿病看護認定看護師 日本糖尿病療養指導士

当院の糖尿病センターは2009年に開設され、それと同時にフットケア外来も開設した。看護外来として診療報酬が認められたことで、看護部が行う外来をアピールするきっかけとなった。看護外来が充実したことで、フットケア外来を行うための研修にスタッフが参加するようになった。足のケアに興味を持った看護師が、その研修に参加することで、糖尿病看護の魅力伝える良い機会となっており病棟での患者指導の場でも力を発揮している。当院での患者教育、スタッフ教育について紹介する。

講演2. 『 さあはじめようアドボカシー ～PROを高めるためにできること～ 』

村前 直和 先生 神戸大学大学院医学研究科 総合内科学

糖尿病は多くの場合無症状で、糖尿病があっても困らない。でも糖尿病の治療というと、日常生活の中で多くの負担が伴う。食事運動療法、内服、注射にしても医療者は指導さえすれば良い(言うことを聞かないのは患者さんのせい?)というのは時代遅れ。患者さんが治療に満足しているのか、負担をどのように感じているのか、それを評価するのがPRO (professional じゃなくて patient reported outcome) である。PRO についてのエビデンスを紹介する。また、患者さんは糖尿病と診断された時から恥や罪といった負の感情を抱くことが多い。その原因として、糖尿病にまつわるスティグマが近年注目されている。医療者の何気ない言動もスティグマをまわっていることがある。スティグマを払拭する=日本糖尿病学会・協会が掲げるアドボカシーについて、誰でもできる小さなことを紹介しようと思う。

講演3. 『 糖尿病治療における血糖モニタリングデータの活用 』

中村 友昭 先生 明石医療センター 糖尿病・内分泌内科 医長

糖尿病治療においては、長期の血糖コントロール状態を反映する HbA1c やグリコアルブミンを指標として治療調整を行うことは合併症の発症・進展予防に重要であるが、症例によっては血糖自己測定や持続血糖モニタリングも行って、血糖変動や低血糖リスクを評価することが奨められる場合もある。様々な血糖コントロール指標、血糖モニタリングについて、実際の症例やデータを提示しながら解説する。

◇会場案内図(神戸商工貿易センター)

- 三ノ宮駅 (JR) 三宮駅 (阪急・阪神・市営地下鉄山手線)
下車徒歩10分
- 三宮花時計前駅 (市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅 (ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ

